

四日市市

あなたのまちの
防災活動に
女性の視点は
入ってますか？

防災・減災女性セミナー ～防災士養成研修～

このセミナーでは地域の防災・減災活動に女性の視点がなぜ大切かを学んでもらうとともに、地域の防災・減災活動に積極的に参加したいと考えている女性のキッカケになるような様々な講義を用意しています。四日市市防災・減災女性セミナーの修了のほかに、平成28年度から研修等を受講し、資格取得試験に合格しましたら防災士の資格を取得できることになりました。

【募集人員】 30名程度（女性限定）

【受講対象】 講座修了後、各地区の防災・減災活動に積極的に参画していただける方

【修了条件】 計12回中8回以上の出席

【託児】 あり（無料 対象は生後6カ月～小学校3年生程度〈事前申込が必要〉）

【申し込み】 平成30年5月18日（金）締切（応募多数の場合は抽選）

名前、住所、連絡先をご記入の上、FAX、Eメールまたは郵送にてお申し込みください。

※受講の可否につきましては、決定通知書をお送りします。

【防災士受験希望者について】

○防災士とは

自助・共助・協働を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を習得したことを、日本防災士機構が認証した資格になります。

○防災士の基本理念

1. 自助 自分の命は自分で守る。
⇒自分の身を守るために日頃から身の回りの備えを行い、防災・減災に関する知識と技能を習得し、絶えずスキルアップに努めます。
2. 共助 地域・職場で助け合い、被害拡大を防ぐ。
⇒リーダーシップを発揮し、活動の中核となることが期待されます。進んで地域・職域で救援・支援活動に取り組みます。
3. 協働 市民、企業、自治体、防災機関等が協力して活動する。
⇒防災・減災に関わる多様な組織、団体との連携を心掛けるとともに、地域に密着した防災意識の啓発、防災訓練等の活動を通じて、お互いに顔の見える関係をつくり上げ、災害に対する事前の備えがある地域社会づくりに貢献します。

○防災士取得の手順

1. 日本防災士機構が認証した研修機関が実施する講義の受講、普通救命講習及びレポートの提出による「履修証明」を取得する。（教本 3,000円）
(四日市市防災・減災女性セミナーを修了しただけでは、履修証明は取得できません。)
2. 防災士資格取得試験を受験し、合格する。（受験料 3,000円）
(各講座からの総受験者数が50名以上にならなかった場合は、試験は別の日程及び別会場で受験していただくこととなりますので、ご了承ください。)
3. 試験合格後、日本防災士機構への「防災士認証登録申請」を行う。（申請料 5,000円）

※詳細については、別添の「防災士の資格取得の流れについて（防災・減災女性セミナー）」をご覧ください。

《主催》四日市市 危機管理監危機管理室
市民文化部男女共同参画課

「四日市市防災・減災女性セミナー」受講申込書

本講座の趣旨に賛同し、参加を申し込みます。なお、受講申込書の記載内容を事務局よりお住まいの地区市民センター、地区防災組織等の防災関係者へ送付することに同意します。

◎防災士の資格取得の意思確認 (希望する 希望しない)
(いづれかに○をつけてください)

(ふりがな)
お名前 _____ 年代 _____ 歳代 _____
(〒 _____)
おところ _____

連絡先 _____ Eメール _____

託児 有 ・ 無 (名前 _____ 歳 _____ カ月)

所属している地区組織等があればご記入ください

申込書送付先：四日市市役所危機管理室

FAX：059-350-3022

Eメール：kikikanri@city.yokkaichi.mie.jp

お問い合わせ

★四日市市役所 危機管理室 橋本・田中・茶谷
〒510-8601
四日市市諏訪町1番5号
電話：059-354-8119
FAX：059-350-3022
Eメール：kikikanri@city.yokkaichi.mie.jp

★四日市市男女共同参画センター「はもりあ四日市」
〒510-0093
四日市市本町9-8(日・月曜、祝日休み)
電話：059-354-8331
FAX：059-354-8339
Eメール：kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

～四日市市防災・減災女性セミナーカリキュラム～

平成30年4月1日現在

	日 程	内 容	会 場
第1回 (★)	6/2 (土) 9:00～12:00	「リエンション」【第3講】「災害について学ぶ」【第1講、第4講】 講師：名古屋大学減災連携研究センター長 福和 伸夫さん	総合会館 視聴覚室
第2回 (★)	6/16 (土) 10:00～12:00	「災害と男女共同参画」【第9講】 講師：早稲田大学 浅野 幸子さん	本町プラザ 1階 ホール
第3回 (★)	7/1 (日) 9:00～12:00	「風水害」講師：名古屋大学 田代 喬さん【第18講、第19講】 「水防（土のうづくり）」「初期消火」講師：消防団・消防	消防本部 防災センター
第4回 (★)	7/1 (日) 13:00～15:00	「気象について学ぶ」【第17講、第23講】 講師：気象予報士 半井 小絵さん	消防本部 防災センター
第5回 (★)	7/21 (土) 9:00～12:00	「女性の視点の防災対策」【第7講】 講師：聖路加国際大学 五十嵐 ゆかりさん	総合会館 視聴覚室
第6回 (★)	10/27 (土) 10:00～12:00	「災害図上訓練を行ってみる」【第14講】 講師：山口大学大学院准教授 瀧本 浩一さん	総合会館 第1研修室
第7回 (★)	11/3 (土) 13:00～16:00	「都市防災について学ぶ」【第6講、第20講、第27講】 講師：東京大学大学院工学系研究科 廣井 悠さん	四日市港 ポートビル
第8回 (★)	11/17 (土) 9:00～12:00	「AED講習」【第13講】（希望者のみ）	消防本部 防災センター
	11/17 (土) 13:30～15:30	「防災体制について学ぶ」【第25講、第26講】 講師：関西大学社会安全学部社会安全研究センター長 河田 恵昭さん	総合会館 視聴覚室
第9回 (★)	12/1 (土) 9:00～12:00	「安島防災倉庫見学」「防災マップづくり（タウンウォッチング）」 講師：みえ減災啓発支援ネット	消防本部 防災センター
第10回 (★)	1/26 (土) 9:00～12:00	「避難所運営について学ぶ（HUG訓練）」 講師：みえ減災啓発支援ネット	消防本部 防災センター
	1/26 (土) 13:30～16:00	第11回の発表に向けての自習日	本町プラザ 3階
第11回 (★)	2/2 (土) 9:00～12:00 (予定)	「自分たちでワークショップを開催してみる」 講座を受講して学んだことや調べたことを、男女共同参画センターのイベント（はもりあフェスタ）でグループ発表します。	本町プラザ
第12回 (★)	3/16 (土) 9:00～12:00	「防災活動を学ぶ」【第15講、第24講】 講師：三重大学大学院工学研究科准教授 川口 淳さん	総合会館 視聴覚室

（※本カリキュラムについては、講師の都合や天候等により内容が変更される場合があることをご了承ください。）

（★の付いている回につきましては、他講座との併用開催になります。）

（【 】の講については、防災士教本の講に対応しております。）

防災士の資格取得の流れについて（防災・減災女性セミナー）

◎受験資格の取得条件

- 1) 四日市市防災・減災女性セミナーを修了すること。
 - 2) 防災士教本の31講座を履修すること。
 - 3) 普通救命講習を受講すること。
- 以上、3つの条件が必須となります。

※防災士資格取得対象講座になっている四日市市防災・減災女性セミナー全ての講座と四日市市防災大学の指定講座及び危機管理室職員の研修（下記参照）を全て受講したら、レポートが不要ですが、講座及び研修を欠席した場合は、必ずA4（1枚以上）のレポート提出が必要になります。

○四日市市防災大学指定講座

- 6月16日 13時～15時 本町プラザ1階ホール **【第8講】**
7月28日 9時～12時 本町プラザ1階ホール **【第16講】**
12月1日 13時～15時 消防本部防災センター **【第21講、第22講】**
12月15日 13時～16時 総合会館7階第1研修室 **【第29講、第30講、第31講】**
平成31年2月23日 9時～12時 北部拠点防災倉庫 **【第11講、第12講】**

○危機管理室職員による研修予定

- 12月15日 10時～12時 総合会館7階第1研修室 **【第2講、第5講】**
平成31年3月2日 13時～15時 消防本部防災センター **【第10講、第28講】**

※防災士試験は四日市市防災・減災女性セミナーの最終回である第12回（平成31年3月16日（土））午後に総合会館第3研修室（予定）で実施予定です。



各講座及び研修は無料で受講していただけますが、以下の費用が別途必要（自己負担）となります。

- ① 教本 3,000円（第5回頃集金予定）
 - ② 受験料 3,000円（第10回頃集金予定）
 - ③ 登録料 5,000円（防災士試験合格後集金予定）
- 以上、11,000円（税込）が必要になります。